

自己評価点検報告書

学校名 国際ペット専門学校金沢
令和6年3月1日作成

基準1 教育理念・目的・ビジョン

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

1-1 教育理念について	2023
学校が教育を行う理念が明確に定められているか	5
理念は教職員・学生に周知されているか	4

1-2 教育目的・育成人材像について	2023
学校が教育を行う目的・育成人材像などが明確に定められているか	5
目的・育成人材像を実現するための具体的な計画・方法を持っているか	4
目的は時代、業界、学生のニーズに対応しているか	4
目的・育成人材像は教職員・学生に周知されているか	4
目的は時代の変化に対応しその内容を適宜見直されているか	4

1-3 ビジョンについて	2023
学校の将来構造を描き、3～5年程度先を見据えた中期的構想を抱いているか	5

②現状認識・評価等

勤務年数にかかわらず、意識をもって業務にあたることのできる
学生へは進級ガイダンスや入学ガイダンス、理事長による特別講義で周知の機会を持っている

③課題

業界が求める人材の情報収集
石川県内、県外問わず、企業様の知識が不足している。

④改善方策

企業様へのあいさつまわりなどで意見を伺う
業界の情報収集、職種に関する知識を身に付けておく

⑤特記事項

基準2 学校運営

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

2-4 法人運営について	2023
学校の目的、目標に基づき学校運営方針は明確に定められているか	4
学校の目的、目標を達成するための事業計画が定められているか	4
学校は事業計画に沿って運営されているか	4
意志決定システムは確立されているか	3
意志決定プロセスのポイントとなる仕組み（会議等）が制度化されているか	4
意志決定の階層・権限等は明確か	3
業務効率化を図る情報システム化がなされているか	4
学校運営方針はきちんと教職員に明示され伝わっているか	3
学校運営方針を基に、各種諸規定が整備されているか	3

2-4について

②現状認識・評価等

情報システム化は年々改善されており、活用範囲が広がっている
学校の組織は明確化されている

③課題

最終判断の権限が不明確である

④改善方策

最終判断者の明確化

⑤特記事項

2-5 学校組織について	2023
運営組織はあるか	5
運営組織や意志決定機能は、学校の目的、目標を達成するための効率的なものになっているか	3

2-5について

②現状認識・評価等

学校の組織は明確化されている

③課題

最終判断の権限が不明確である

④改善方策

最終判断者の明確化

⑤特記事項

2-6 財務状況について	2023
主要な財務数値に関する情報とその推移を正確に把握しているか	5
年度予算、中期計画は、目的・目標に照らして有効かつ妥当なものとなっているか	4
予算は計画に従って妥当に執行されているか	5
財務について会計監査が適正に行われているか	5
会計監査を受ける側、実施する側の責任体制、監査の実施スケジュールは妥当なものか	5
私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか	5
私立学校法における財務情報公開の形式は考えられているか	5

2-6について

②現状認識・評価等

③課題

④改善方策

⑤特記事項

2-7 法令等の遵守について	2023
志願者、学生や卒業生及び教職員等、学校が保有する個人情報に関しその保護のための対策がとられているか	5
個人情報に関して、教職員・学生等に対する啓発活動を実施しているか	5
法令や専修学校設置基準等が遵守され、適正な運営がなされているか	4
法令や専修学校設置基準等の遵守に関して、教職員・学生等に対する啓発活動を実施しているか	4
自己点検・自己評価を定期的実施し、問題点の改善に努めているか	4
自己点検・自己評価に関する方針は確立されているか	4
自己点検・自己評価に関する方針は関係者に対して正確に伝わっているか	4
自己点検・自己評価結果を公開しているか	5
自己点検・自己評価結果の公開に関する方針は確立されているか	4

2-7について

②現状認識・評価等

③課題

④改善方策

⑤特記事項

基準3 教育活動

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

3-8 教育目標について	2023
各学科の教育目標、育人人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに合致しているか	4
各学科の教育目標、育人人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育機関を勘案して、到達することが可能なレベルとして明確に定められているか	4

3-9 カリキュラムについて	2023
学科のカリキュラムは教育理念、目的達成に向け十分な内容でかつ体系的に編成されているか	4
カリキュラム内容について、業界など外部者の意見を反映しているか	4
カリキュラムを編成する体制は明確になっているか	5

3-10 教科の指導について	2023
学生による授業評価をしているか	5
授業内容の設計や教授法等の現状について、その適否につき学科や学校として把握・評価する体制があるか	4

3-11 学生評価について	2023
成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	5

3-12 資格試験について	2023
目標とする資格はカリキュラム上で明確になっているか	5
目標とする資格の取得をサポートできる教育内容になっているか	5

②現状認識・評価等

教育課程やシラバスは整っており、目標は明確である
新しく学科の設立（3年生）

③課題

学生アンケート結果のフィードバックがしっかり行えなかった
授業見学の実施ができなかった
3年生のカリキュラム内容

④改善方策

授業評価を定期的に行い、授業改善につなげる
必要なスキルを習得するために必要なことを明確にしていく

⑤特記事項

基準4 教育成果

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

4-13 就職率について	2023
就職率（卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率）の向上が図られているか	5
就職成果とその推移に関する情報を明確に把握しているか	5

4-14 資格取得率について	2023
資格取得率の向上が図られているか	4
資格取得者数とその推移に関する情報を明確に把握しているか	5

4-15 退学率について	2023
退学率の低減が図られているか	4
入退学者数とその推移に関する情報を明確に把握しているか	5

4-16 卒業生について	2023
卒業生の社会的活躍及び評価を把握しているか	3

②現状認識・評価等

情報把握はすべての項目についてできている
 資格取得の向上については準備や模擬試験対策などを行ってきた
 学生対応が出来ている。
 資格取得率向上で来ている

③課題

卒業生の動向調査

④改善方策

卒業生を招いた講習会の実施

⑤特記事項

基準5 学生支援

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

5-17 進路対策について	2023
学生の就職・進学指導に関する体制は整備され有効に機能しているか	4
在校生に対し、卒業生を例として特筆すべきものを記述できるか	3
就職に関する説明会を実施しているか	5
就職に関する学生個人相談を実施しているか	5
就職の具体的活動（履歴書の書き方など）に関する指導を実施しているか	5
5-18 福利厚生について	2023
学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され有効に機能しているか	5
奨学金制度が整備され有効に機能しているか	5
学費の分納制度等、学生を経済的に支援する制度が整備され有効に機能しているか	5
遠隔地出身者のための学生寮等、学生への生活環境への支援は行われているか	5
定期的に健康診断を行うなど学生への健康面への支援体制はあるか	5
学生の健康管理を担う組織体制があり有効に機能しているか	3
5-19 学生相談について	2023
学生相談に関する体制は整備され有効に機能しているか	5
学生相談室を開設しているか	5
5-20 課外活動について	2023
スポーツ等のクラブ活動、ボランティア活動その他、課外活動に対する支援体制は整備され有効に機能しているか	3
5-21 保護者との連携について	2023
保護者と適切に連携しているか	5
5-22 卒業生への支援について	2023
同窓会を含め、卒業生をフォローアップする体制が整備され有効に機能しているか	3

②現状認識・評価等

在校生に対して、学びやすい環境整備には努めている
課外活動や卒業後のサポートに関しての体制は不十分

③課題

学生相談室は設けているが、学生への周知が出来ていない

④改善方策

卒業生とつながりを持てる手段や機会について検討する
学生相談室など、教室の配置などが分かるように掲示しておく

⑤特記事項

基準6 教育環境

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

6-23 施設・設備について	2023
施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3
施設・設備のメンテナンス体制が整備され有効に機能しているか	3
6-24 学外学習について	2023
学外実習、インターンシップ、海外研修等について外部の関係機関と連携し、十分な教育体制を整備しているか	5
学外実習、インターンシップ、海外研修についてその実績を把握し、教育効果を確認しているか	4
6-25 防災対策について	2023
防災に対する体制は整備され有効に機能しているか	5
災害を引き起こす可能性のある設備・機器等の情報は十分に伝えられているか	4
実習時の事故防止の体制は十分か	5
万が一の災害が起きた場合に備えた保健等の処置は十分なものとなっているか	4
防災訓練を実施しているか	5
6-26 学生の問題行動について	2022
学生の問題行動について対応できているか	4

②現状認識・評価等

学生数に対する 教室の広さや数も不十分
 施設設備に関しては業者による定期点検実施をしているが、普段から使用している校具・教具については不十分
 災害時には動物同伴避難となるため、通常に避難とは異なることを理解している。

③課題

動物同伴避難のマニュアルが共有できていない。

④改善方策

学生が使用するものの安全確認について実施計画を立てて実施する
 災害が起きる前にマニュアルの共有の徹底を行っておく

⑤特記事項

基準7 学生の募集と受け入れ

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

7-27 学生募集広報について	2023
学生募集活動は適正に行われているか	5
学校案内等は、志望者・保護者等の立場に立った分かりやすいものとなっているか	4
志望者等の問い合わせ・相談に対応する体制があるか	4
募集定員を満たす募集活動となっているか	5

7-28 教育成果について	2023
学生募集において、就職実績、資格取得実績、卒業生の活躍等の教育成果は伝えられているか	4
卒業生の活躍の教育成果が学生募集に貢献したかどうか認識する根拠を持っているか	4

7-29 入学選抜について	2023
入学選考は適正かつ公平な基準に基づき行われているか	5
入学選考に関する情報とその推移を学科ごとに正確に把握しているか	4
学費は教育内容、学生および保護者の負担感等を考慮し、妥当なものとなっているか	5
学費に関する情報とその推移を学科ごとに正確に把握しているか	4

②現状認識・評価等

昨年度に比べ、体制を強化した

③課題

--

④改善方策

--

⑤特記事項

--

基準8 教職員組織

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

8-30 教員の組織について	2023
学校運営に必要な人材の確保と育成が行われているか	2
採用制度は整備されているか	3
教職員の増減に関する情報を明確に把握しているか	3

8-31 人事考査について	2023
人事考査制度は整備されているか	5
昇進・昇格制度は整備されているか	4
賃金制度は整備されているか	4

8-32 専門性について	2023
学科の育成目標に向け授業を行うことができる要件（専門性・人間性・教授力・必要資格等）を備えた教員を確保しているか	4
教員の専門性レベルは業界レベルに十分対応しているか	4
教員の専門性を適宜把握し評価しているか	3
教員の専門性を向上させる研修を行っているか	3
教員の教授力（インストラクションスキル）を適宜把握し評価しているか	3
教員の教授力（インストラクションスキル）を向上させる研修を行っているか	3
教員間（非常勤講師も含めて）で適切に協業しているか	4
非常勤講師の採用基準は明確か	3

8-33 各セクションの連携について	2023
組織の構成員それぞれの職務分掌と責任が明確になっているか	3

②現状認識・評価等

各教員の専門性を上げる機会が得られていない

③課題

教員の資質の向上

④改善方策

積極的にセミナー受講をするなど、勉強ができる機会を設ける

⑤特記事項

基準9 社会貢献

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

9-34 ボランティア活動について	2023
学生のボランティア活動を奨励支援しているか	5
学生のボランティア活動の状況を把握しているか	3

9-35 施設の開放について	2023
広く教育機関、企業・団体および地域との連携・交流を図っているか	1
学校の資源を活用し、生涯学習事業や附帯教育事業を行っているか	1
学校の施設・設備を開放するなど地域社会と連携しているか	2
重要な社会問題について学生や教職員に対し啓発活動を行っているか	3

②現状認識・評価等

学校に施設外での地域交流イベントに参加。

③課題

地域との関わり方について情報不足

④改善方策

状況をみながらボランティア参加する等、地域社会との関わりを持つ

⑤特記事項